

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安本部

海洋情報監理課長 野田 秀樹

098-867-0118 (内線 2510)



第十一管区海上保安本部

令和元年12月19日

令和2年（2020年）県内の初日の出情報を提供します！

沖縄県内の主要な観望ポイントや山頂における「初日の出」の時刻をホームページに掲載しましたので、ご利用ください。

県内有人島の中で令和最初の「初日の出」が一番早く昇るのは、南大東島の午前7時00分頃、一番遅い与那国島では午前7時30分頃です。

目標物のない大海原において、太陽などの天体を目印に自船の位置や方角を知ることが船乗りにとって古くから非常に大切なものでした。

海の安全を守る海上保安庁は、船の位置を知るために必要な天体の情報を掲載した航海用の暦（天測暦、天測略暦）を刊行しています。

この暦には太陽や月の出没時間の情報等も掲載されており、これらのデータを利用して令和2年（2020年）の「初日の出」情報を計算しました。

○沖縄県内の初日の出

第十一管区海上保安本部のホームページにて、県内の主な観望ポイントについて「初日の出」の時刻と方角を掲載しています。

<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/soudan/hatsuhinode/R2hatsuhinode.htm>

2次元バーコード



○日本各地の初日の出

海上保安庁海洋情報部のホームページにも、日本各地の「初日の出」の時刻を掲載しています。また、任意の場所における「初日の出」の時刻の計算等ができます。

- ・令和2（2020）年の初日の出情報のページ

<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/hatsuhi/>



- ・携帯サイト2020年の初日の出情報（地域選択）のページ

<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/hatsuhi/i/>

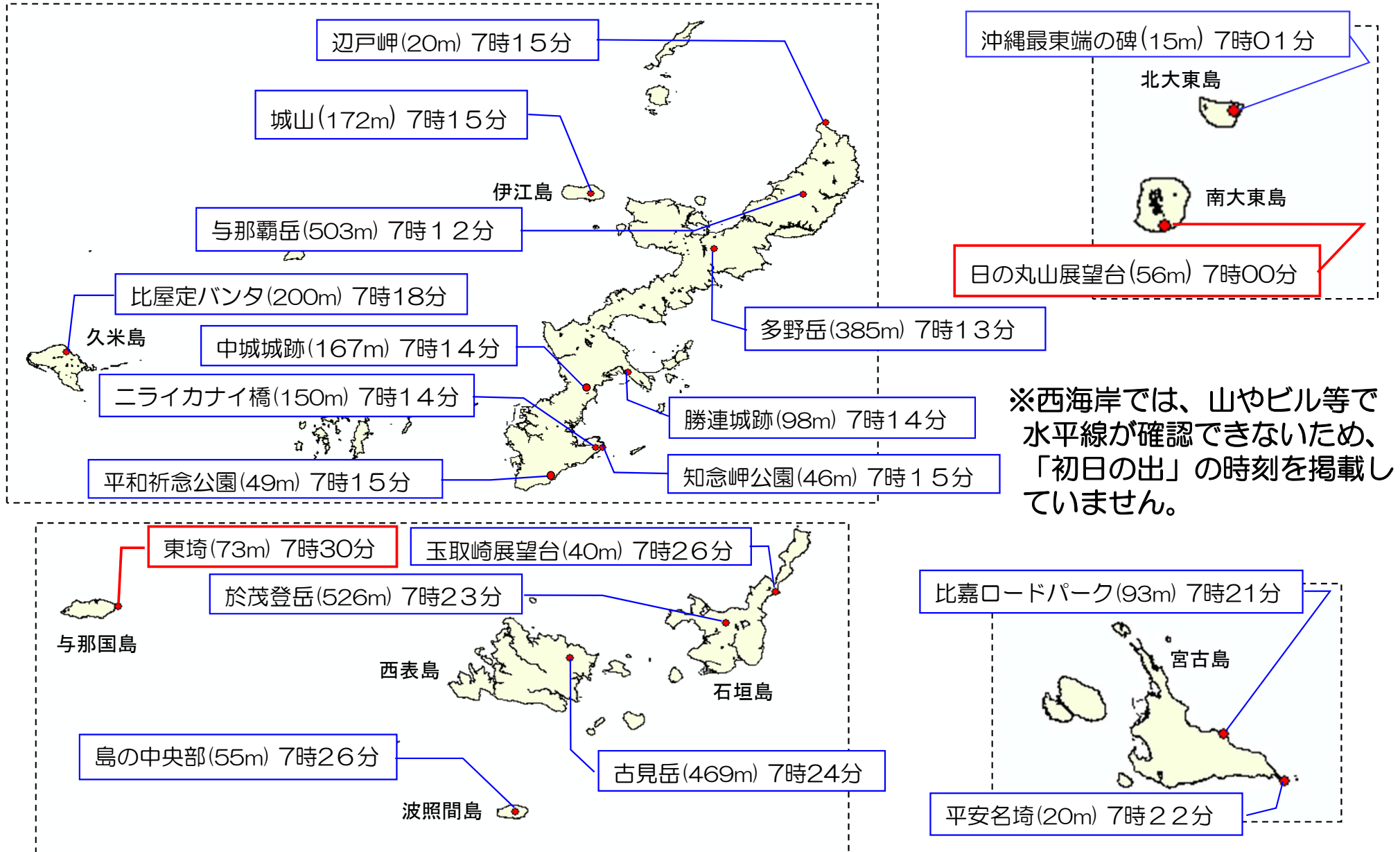


※「海上保安庁初日の出」で検索いただくと、「初日の出情報（海上保安庁海洋情報部）」が表示されますのでご活用ください。

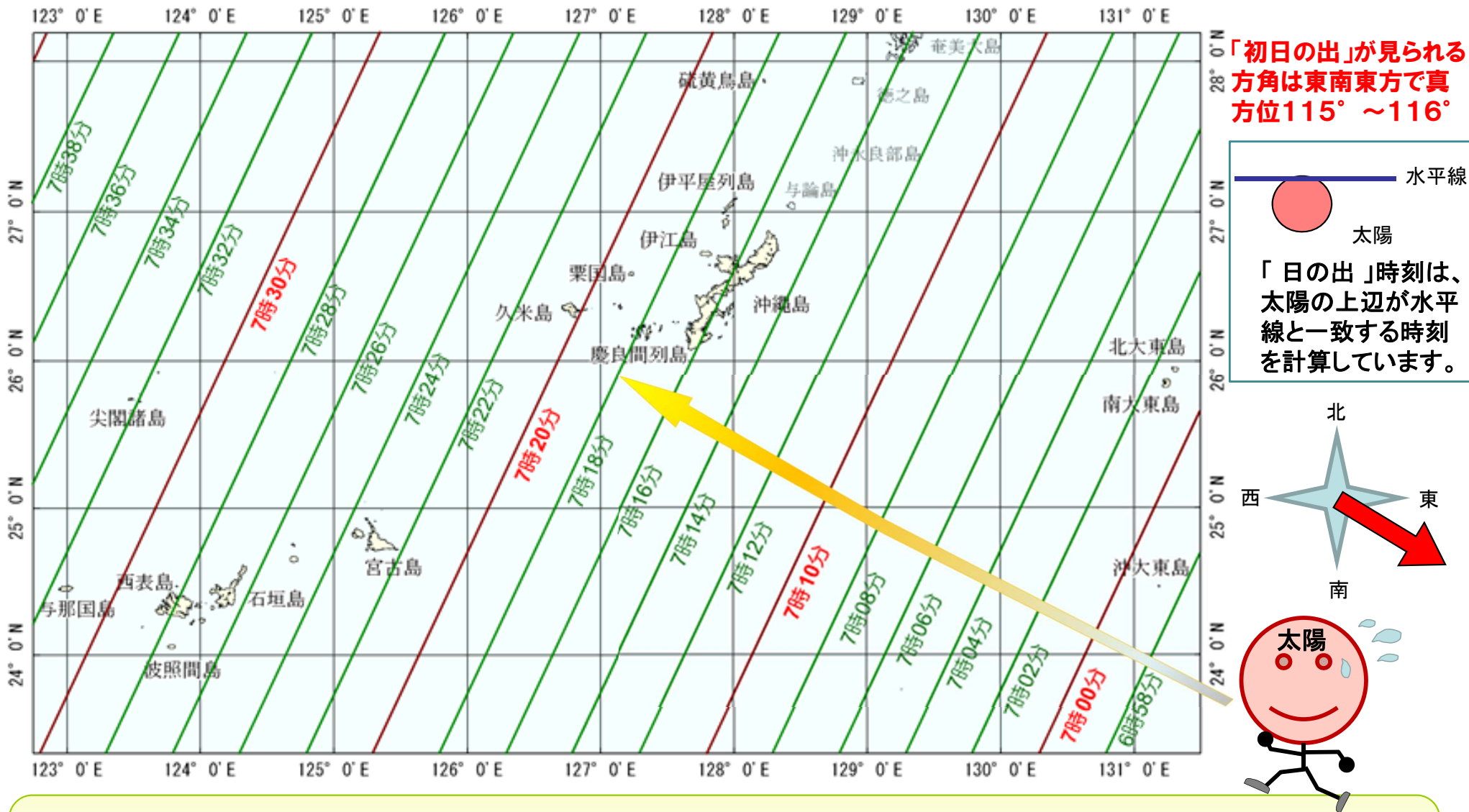
沖縄県各地の「初日の出」の時刻(令和2年)

県内の主要観望ポイントにおける「初日の出」時刻(下図)は、各ポイントの標高を加味して計算した時刻で、「初日の出」が見られる方角は、東南東方です。


掲載している地点で一番早く昇るのが南大東島で7時00分ごろ、最も遅いのが与那国島で7時30分ごろとなっています。



沖縄県初日の出タイムマップ（令和2年）



図中の赤色<—>と緑色<—>の線は、標高5mの高さで同時に「初日の出」を迎える地域を2分ごとに線で結んだものです。「日の出」の方角は、この線に対してほぼ直角な真方位115度から116度（東南東↘）の方向です。なお、「日の出」の方向に山や建物などの障害物がある場合、実際の日の出時刻は掲載時間より遅くなります。

 洋上にて「初日の出」を迎えるため船舶を運航する方は、「航海計画」をしっかりと立て、「出航前の点検」、「安全情報の入手」の励行により海難を防止するとともに、安全に運航するための守るべき基本事項を今一度確認しましょう!!

 海の事件・事故は118番へ
第十一管区海上保安本部
海のギモンは098-867-0118(海の相談室)へ

